

全国

検数労連

第817号

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2 日港福会館 5階

Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622

メール roren@knsu.jp

ホームページ http://knsu.jp/

全国検数労働組合連合
書記局

11月25日(火)第4回 検数労連25冬季一時金交渉10:00~10:30 有額回答指定日！両協会、有額回答に向け最終調整段階…… 組合は労組有額回答指定日での回答未提示に不満と抗議を表明！

11月25日(火)第4回検数労連25冬季一時金交渉で組合は両協会に対し有額回答の提示を求め、交渉を行いました。

《全日検》

第一回交渉で労組より25冬季一時金要求書を受け取り、本日の有額回答指定日に向けて25年度上半期の収支状況や事業環境、今後の見通しを含め、様々な角度から鋭意検討してきた。しかしながら、本日時点で有額回答の最終段階での調整を進めているところであり、今日の交渉での有額回答を提示することは出来ない。いましばらく時間をいただきたく思う。

《日検協会》

本日の交渉は労組指定の有額回答指定日ではあるが、様々な要因のもと、現時点で有額回答を提示できるまでには至っていない。有額回答の構築に向けては、従業員の日々の労苦にどのように答えていくべき

か様々な角度から鋭意検討を重ねている最中であり、いましばらく時間の猶予をいただきたい。

《組合主張》

組合は、両協会からの有額回答未提示に対する状況を受け、次のような主張を行い、次回交渉までに有額回答を提示するよう求めました。

①本日の交渉で、両協会から有額回答が提示されなかったことに対し、不満であると同時に抗議をせざるを得ない。

②第一回交渉から本日の有額回答指定日まで、回答を構築する時間は充分にあっただけで、昨日は祝日という



ことがあったにせよ、有額回答を提示に向けた努力をしてほしかった。

③有額回答が提示されなかったことは事実として受け止めておくが、両協会ともに有額回答に向けた最終調整という意味では、両協会ともにこれまで積み重ねてきた料金収受に向けた取り組みの成果を一時金回答として見える形で提示してほしいし、期待もしている。

④人員不足のなかで働いている両協会の組合員は本日の交渉での有額回答に期待していた。しかしながら、本日の交渉で有額回答が提示されなかったことに対して現場で働く組合員の期待に背く行為と言わざるを得ない。また、近年少しずつであるが一時金を積み上げてきていることに関しては、両協会の努力が伺えるが、職場からは諸物価高騰に追い付いていないという意見が散見される。

若手の離職防止、諸物価高騰対策などの観点からも組合要求に沿った有額回答の構築を強調する。

次回交渉：11月27日(木)10:00～ 第5回 25 冬季一時金交渉
引き続き有額回答を求めて交渉を行っていきます。